

# 平成28年度高圧食品開発支援事業公募要領

平成28年 8 月

## 1. 事業の概要

### 【事業の目的】

一般社団法人健康ビジネス協議会（以下「協議会」という。）では、健康に関連する新たな素材・技術等を活用した付加価値の高いビジネスの創出を支援しているところです。

新潟県では、10年前から産学官連携による高圧処理技術の研究開発が行われており、長年にわたる研究成果が蓄積されています。

高圧処理技術\*を施した食品（以下「高圧食品」という。）は、殺菌・低菌や有用成分の増加又は物性変化等の作用により高付加価値化が見込まれることから、協議会では県内企業等が行う当該技術を活用した食品開発を支援することにより、成功事例を輩出し、健康関連産業の振興及び雇用の創出等による「しごと創生」を加速させることを目指します。

※高圧処理技術とは、食品や原材料に対し、常圧（1気圧）より高い水圧を加える技術をいいます。

### 【補助対象等】

新潟県内に本社又は事業拠点を有する協議会会員企業等、又は企業や研究機関等が連携・協同する連携体（コンソーシアム\*）が、自ら又は研究機関や受託分析機関等に委託して実施する、高圧処理を施すことにより、付加価値の高い食品を生み出すための調査・研究・開発等の取組。

なお、これらの調査・研究・開発等の取組は、平成28年度に協議会において構築予定の高圧食品の認証制度を視野に入れたものであること。

※本事業における「コンソーシアム」とは、以下の全ての条件に当てはまるものである。

- 企業のほか、大学、農業団体、研究機関、NPO法人、支援機関、自治体等の複数者で構成されていること。
- 新潟県内に本社又は事業拠点を有する協議会会員企業を最低1社含むこと。
- 新潟県内に本社又は事業拠点を有する企業や研究機関等が代表団体であること。
- 大企業（中小企業基本法で定める中小企業に該当しない企業）とその子会社のみによる連携でないこと。

**【対象事業・補助対象経費等】**

対象事業	補助対象経費区分	内容	補助率	補助限度額
高圧処理を施すことにより、付加価値の高い食品を生み出すための調査・研究・開発等の取組	物品費	原材料費、設備備品費、消耗品費（ただし、パソコン・OA機器については、原則としてソフトウェアも含めて「リース」による利用とすることとし、特段の理由がない限り、購入は補助対象外経費）	補助対象経費の1/2以内	200万円/1件
	人件費・謝金	職員人件費、専門家謝金、被験者謝金		
	旅費	職員旅費、専門家旅費		
	その他	印刷代、製本代、複写費、現像・焼付け費、会場借料、通信費、運搬費、光熱水料、委託費、外注費、機械器具の借料及び損料、研究実施場所借り上げ費、機器修理費用、旅費以外の交通費、実験廃棄物処理費、その他調査・研究・開発等事業の実施に必要な経費		

※本事業では、消費税及び振込手数料は補助対象外経費とします。

**【採択予定件数】**

3件程度

**【支援期間】**

交付決定の日から平成29年3月1日まで。

**2. 応募の手続き及び日程**

**【提出書類】**

- ①高圧食品開発支援事業公募申請書
  - ②パンフレット等、会社や商品の概要が分かるもの
  - ③貸借対照表及び損益計算書、又はこれに類するもの（直近3年間）
- ※コピーやパソコン印刷の場合は必ず片面印刷とし、左肩をホチキス留めしてください。  
 ※提出いただいた書類等は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

**【提出部数】**

6部（正1部、副5部）

### 【提出方法・期限】

持参、又は郵便・宅配便等により、平成28年9月26日（月）17:00までに提出してください。

※E-mail 及びFAX による提出は受け付けません。

※提出期限までに届かない場合は、受付することはできません。

### 【提出先】

〒950-0078 新潟市中央区万代島5番1号 万代島ビル10階

一般社団法人健康ビジネス協議会 富山宛

TEL 025-246-4233

## **3. 審査及び採択後の手続き等**

### 【選定方法】

専門家等による審査会を実施し、その結果を踏まえて協議会が選定します。

※選考にあたり、事業内容について電話等で確認させていただく場合があります。

### 【採択・公表】

平成28年10月上旬頃を目処に、採択結果を通知し公表します。

### 【補助金に係る経理及び会計書類】

補助金の交付を受ける者の会計規程等に従って適正に執行してください。

なお、調査・研究・開発等計画書（仕様書）、見積書、調査・研究・開発等依頼書、契約書、請求書、領収書等の支払いを証明する書類の会計書類を事業の終了後に提出していただきます。また、提出書類は事業終了後最低5年間保管願います。

上記の会計書類の写し、調査・研究・開発等結果報告書の写し、商品化計画書等を確認後、最終的な補助額（支払額）を決定します。

## **4. 実施上の留意点**

### 【補助金執行スキーム】

補助金の交付を受ける者を補助対象者（コンソーシアムの場合は代表団体）とし、補助対象者が支出する経費のうち、1【対象事業・補助対象経費等】で示す補助対象経費に該当する経費を補助対象とします。

コンソーシアムの代表団体以外の企業等（連携体参加者）の経費を補助対象とする場合は、購入した証拠書類（見積書、合い見積書、納品書、請求書等）を添付し、代表団体に対し立替払請求を行うか、代表団体と連携参加者で委託契約を締結し請求を行うか、いずれかの方法をとってください。

### 【事業内容の変更】

補助対象事業の内容を変更するとき、又は、補助対象経費の増減が20%を超えるときは、事前に協議会の承認を受けなければなりません。

### 【報告書等の提出】

高圧処理を施すことにより、付加価値の高い食品を生み出すための調査・研究・開発等の取組を実施した後、完了報告書（会計書類の写し、調査・研究・開発等結果報告書の写し、商品化計画書等を添付）を提出していただきます。

なお、本事業終了後、結果の活用状況や、その後の展開等についての事後調査や広報にご協力いただきます。

### 【事業成果の公表】

本事業の成果は、公表を原則とします。

また、協議会や新潟県が実施する成果報告会、セミナー等で発表を要請する場合があるので協力願います。

ただし、特許出願の知的財産保護等の支障がある場合は、この限りではありません。

### 【財産の取得及び処分の制限】

本事業で定める財産とは、取得価格又は効用の増加価格が1件50万円以上のものとします。

本事業で取得する財産の処分制限期間は、補助事業等により取得し、又は効用の増加した財産の処分制限期間（昭和53年8月通商産業省告示360号）の別表の一の項に定める期間とします。

本事業で取得し、又は効用の増加した財産は、事業終了後も善良なる管理者の注意をもって管理し、補助金交付の目的にしたがって効率的な運用を図ることとします。

本事業で取得し、又は効用の増加した財産を処分する場合は、事前に承認を受けることとします。また、処分により収入があった場合には、その収入の全部又は一部を協議会に納付することとします。

### 【その他】

本事業は、新潟県からの委託を受けて、（一社）健康ビジネス協議会が実施するものです。

# 高圧食品開発支援事業 公募申請書

作成日：平成28年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日

申請者(代表者)： \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 印

## 高圧食品開発支援事業計画書

### 1. 調査・研究・開発等の概要

課題名 (30 字程度)	
調査・研究・開発 等の概要 (200 字以内)	

### 2. 補助対象者（コンソーシアムで行う場合は代表団体）

企業等名 ・ 代表者氏名		
所在地	住所	〒
	TEL/FAX	
担当者	職・氏名	
	TEL/e-mail	
役 割		

### 3. 連携体参加者（コンソーシアムで行う場合は記入してください）

企業等名 ・ 代表者氏名		
所在地	住所	〒
	TEL/FAX	
役 割		
企業等名 ・ 代表者氏名		
所在地	住所	〒
	TEL/FAX	
役 割		

※適宜行を追加し、コンソーシアムに参加する企業等をすべて記入してください。

4. 実施する調査・研究・開発等の内容

(1) 概要																								
(2) 計画																								
(3) スケジュール																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #e0f2f7;"> <th style="width: 20%; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span style="font-size: small;">実施項目</span> <span style="font-size: small;">時期</span> </div> </th> <th style="width: 20%; padding: 5px;">9月</th> <th style="width: 20%; padding: 5px;">10月</th> <th style="width: 20%; padding: 5px;">11月</th> <th style="width: 20%;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 60px;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #e0f2f7;"> <th style="width: 20%; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span style="font-size: small;">実施項目</span> <span style="font-size: small;">時期</span> </div> </th> <th style="width: 20%; padding: 5px;">12月</th> <th style="width: 20%; padding: 5px;">1月</th> <th style="width: 20%; padding: 5px;">2月</th> <th style="width: 20%; padding: 5px;">3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 60px;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span style="font-size: small;">実施項目</span> <span style="font-size: small;">時期</span> </div>	9月	10月	11月							<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span style="font-size: small;">実施項目</span> <span style="font-size: small;">時期</span> </div>	12月	1月	2月	3月					
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span style="font-size: small;">実施項目</span> <span style="font-size: small;">時期</span> </div>	9月	10月	11月																					
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span style="font-size: small;">実施項目</span> <span style="font-size: small;">時期</span> </div>	12月	1月	2月	3月																				

5. 調査・研究・開発等の結果の活用方法・今後の展開（商品化計画）

(1) 商品名（まだ販売されていない場合は記載不要）					
(2) 製造企業名					
(3) 商品のターゲット・顧客ニーズ					
(4) 商品の概要、顧客への訴求点（調査・研究・開発等の結果を商品にどう活かすのか。）					
○商品の概要					
○顧客への訴求点					
(5) 商品の販売開始（予定）時期					
平成〇〇年〇〇月					
(6) 売上目標（目標年は、概ね事業終了3年後としてください。）					
〇年後に〇〇〇百万円					
(7) 販売見込み					
	H〇年〇月期 （現 状）	H〇年〇月期 （初年目）	H〇年〇月期 （2年目）	H〇年〇月期 （3年目）	H〇年〇月期 （4年目）
単価（円／個）					
販売量（個）					
売上（百万円）					
主な販売先					

※現状は直近の実績値を記入し、初年目以降は同月における見込みの値を記入してください。



6. 補助事業費の積算明細

(単位：円)

経費区分		単位	数量	単価	事業に要する全経費	補助対象経費	補助金交付申請額	備考
物品費								
	小計							
人件費 ・謝金								
	小計							
旅費								
	小計							
その他								
	小計							
合計								

注) 経費区分ごとに小計を設けること。用紙は複数になっても構いません。

### 「補助事業費の積算明細」の記入上の注意

1. 「単位」とは、それぞれの物の算出単位をいい、kg、 $\frac{1}{2}$ 、缶、台、件、時間等をいう。
2. 「事業に要する全経費」とは、当該事業を遂行するに必要な経費をいい、ここでは数量に単価を乗じた額をいう。
3. 「補助対象経費」とは、「事業に要する全経費」のうちで、補助対象となる経費をいう。
4. 「補助金交付申請額」とは、「補助対象経費」のうちで、補助金の交付を希望する額で、その限度は、「補助対象経費」に補助率  $1/2$  を乗じた額と補助限度額のいずれか低い額以下とする。
5. 「備考欄」には、用途、補助対象物件の購入予定先等を記載してください。
6. 構築物（技術の開発・試験用の風洞、水槽、防壁等をいう。）、機械装置及び工具器具等については、購入、建造若しくは試作、改良、据付け、借用又は修繕の別を備考欄に記載すること。  
また、機械装置及び工具器具等を自家製造する場合は、木型、鋳物、鋼材等を原材料費に計上し、その内訳を仕様の欄に記載すること。
7. 補助対象経費である機械装置等には、生産用設備は含まない。  
また、汎用性があり、目的外使用の疑いが強いものについては、補助対象外とする場合がある。

平成 28 年 月 日

(補助対象者の名称  
及び代表者の職・氏名) 様

一般社団法人健康ビジネス協議会  
代表理事 会長 吉田 康

高圧食品開発支援事業補助金事業採択通知書

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、先に申請をいただいております標記事業補助金につきまして、下記のとおり事業の採択を決定いたしましたので通知いたします。

つきましては、別添「高圧食品開発支援事業交付申請書」に必要事項をご記入、ご捺印いただいたうえ当協議会事務局までお越しくださいますようお願いいたします。お越しいただく日時については協議会事務局までお電話でのご予約をお願いいたします。

なお、「高圧食品開発支援事業 補助金交付規程」をよくお読みのうえ、適切な補助金の執行をお願いいたします。

記

- 1 補助金名 高圧食品開発支援事業補助金
- 2 課題名
- 3 交付予定額 金 円
- 4 提出書類 高圧食品開発支援事業補助金交付規程に基づく  
補助金交付申請書

以上

平成 28 年 月 日

(申請者の名称  
及び代表者の職・氏名) 様

一般社団法人健康ビジネス協議会  
代表理事 会長 吉田 康

高圧食品開発支援事業補助事業不採択通知書

高圧食品開発支援事業の公募（募集期間：平成 28 年 月 日から平成 28 年 月 日まで）において、貴殿より応募頂きました案件について慎重に審査した結果、誠に残念ながら不採択となりましたのでその旨ご連絡いたします。